

ありがとう20年
ずっと大好き旭

合併から 20年を迎えました

平成17年7月1日に、旭市、海上町、飯岡町、干潟町が合併して誕生した新しい旭市は、20年の節目を迎えました。

旭市のあゆみと観光大使からのお祝いのメッセージを紹介します。
みんなで20年を振り返りましょう。



観光大使からのメッセージ

旭を生涯ネタにします！

市のイベントや学校公演、町内会の余興などでお呼びいただき、旭に帰るたびに故郷の空気に癒されるとともに、いろんなネタを頂きます。旭の変った人や所、旭で起きた珍事。それらを高座でしゃべって旭をPRする…これが私なりの旭への恩返しです。誕生20周年、おめでとうございます。

旭市観光大使

落語家
桂 竹千代さん



ありがとう！ マイホームタウン

旭市誕生20周年、おめでとうございます！

故郷の温かさが、いつも私の心を支えてくれます。観光大使として、これからも旭市の魅力を伝えていけるよう頑張ります！
「あなたの声がする 青い空も
海の匂いもここが
私のマイホームタウン♪」

旭市観光大使

歌手
椎名 佐千子さん





旭市20年間のあゆみ



令和7年 3月	消防本部東部分署とふたば保育所が完成	平成17年 7月	旧旭市・海上町・飯岡町・千潟町が合併し、初代市長に伊藤忠良氏が就任①
令和6年 3月	県道銚子海上線・清滝バイパスが開通⑫	平成18年 8月	市章や市の木「フロマツ」・花「ツバキ」が決定
令和5年 3月	旭中央病院が開院70周年	平成19年 5月	総合体育館の利用者が100万人を突破
令和4年 4月	生涯活躍のまち・みらいあさひの拠点「多世代交流施設おひさまテラス」と、サッカー場「しおさいスタジアム」がオープン⑪	平成20年 7月	幽学の里で米作り交流事業がスタート
令和3年 4月	米本弥一郎氏が市長に就任⑩	平成21年 7月	あさひパークゴルフ場がオープン②
令和2年 1月	市役所の新庁舎がオープン⑨	平成22年 9月	飯島重雄さんが旭市初の名誉市民に
令和元年 12月	大原幽学記念館が登録博物館に⑧	平成23年 3月	明智忠直氏が市長に就任
平成31年 4月	市内の観光地がラッピングされたバスが披露	平成24年 4月	「ゆめ半島千葉県卓球競技会」が総合体育館で開催③
平成30年 6月	飯岡灯台が県内初となる「恋する灯台」に認定⑦	平成25年 5月	天皇皇后両陛下が旭市を訪れ、被災した市民を慰問④
平成29年 8月	いいおかYOU・遊フェスティバルがモデルとなったアニメ映画「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」が全国で公開	平成26年 7月	イメージアップキャラクターが「あさひ」に決定
平成28年 4月	旭中央病院が地方独立行政法人に移行⑥	平成27年 10月	三川・矢指津波避難タワーが完成し、地域住民に公開
平成27年 10月	道「四季楽里あさひ」がオープン⑤	平成28年 6月	歌手の椎名千子さんが旭市観光大使に就任
平成26年 7月	防災資料館がオープン	平成29年 1月	旭市観光大使に就任
平成25年 12月	落語家の桂竹千代さんが旭市観光大使に就任	平成30年 7月	飯岡灯台が県内初となる「恋する灯台」に認定⑦
平成24年 12月	イメーリアップキャラクターが「あさひ」に決定	令和元年 12月	大原幽学記念館が登録博物館に⑧
平成23年 4月	天皇皇后両陛下が旭市を訪れ、被災した市民を慰問④	令和2年 1月	ザンビア共和国との覚書締結式が行われ、東京オリンピックの事前キャンプ地に⑨
平成22年 9月	「ゆめ半島千葉県卓球競技会」が総合体育館で開催③	令和3年 4月	市役所の新庁舎がオープン⑩
平成21年 7月	明智忠直氏が市長に就任	令和4年 4月	生涯活躍のまち・みらいあさひの拠点「多世代交流施設おひさまテラス」と、サッカー場「しおさいスタジアム」がオープン⑪
平成20年 7月	あさひパークゴルフ場がオープン②	令和5年 3月	旭中央病院が開院70周年
平成19年 5月	幽学の里で米作り交流事業がスタート	令和6年 3月	県道銚子海上線・清滝バイパスが開通⑫
平成18年 8月	市章や市の木「フロマツ」・花「ツバキ」が決定	令和7年 3月	消防本部東部分署とふたば保育所が完成
平成17年 7月	旧旭市・海上町・飯岡町・千潟町が合併し、初代市長に伊藤忠良氏が就任①		